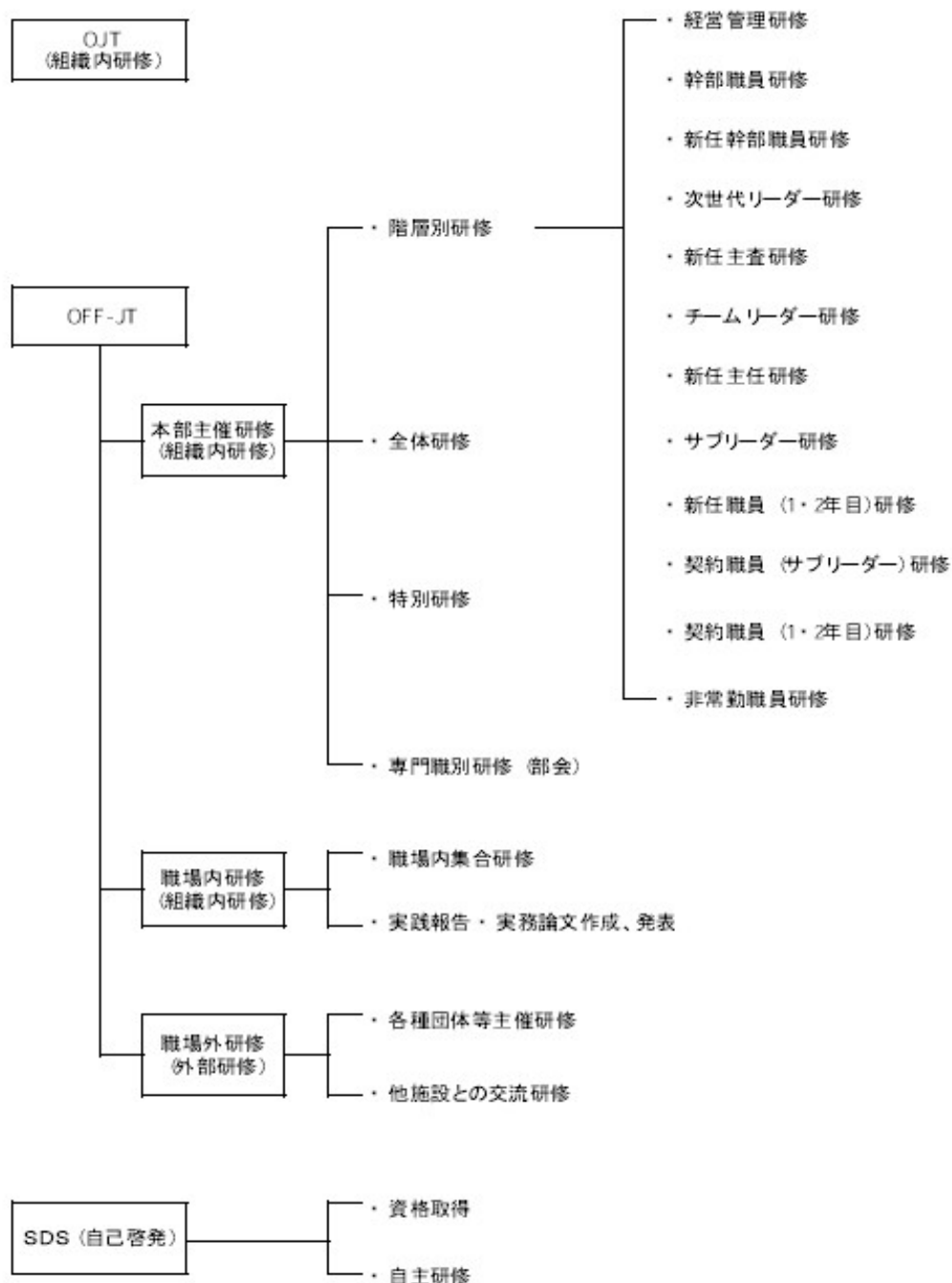




令和5年度 事業団職員階層別研修について

令和2年4月1日から、新しい教育研修規程に基づき研修を実施しています！！
令和2年度からの教育研修の体系は次のとおりになります。

教育研修体系図（R2.4.1～）



今年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの影響で、例年6月・7月に開催している全体研修は中止となりましたが、階層別研修については、少人数での実施や消毒、換気等対策を講じた上で実施しました。階層別研修の様子をご紹介します！

☆新任職員研修（令和5年5月16日）☆
施設見学（令和5年5月17日）

参加人数 20名（対象：新規採用職員 20名）

（内容）

R5. 5. 16

- 1 理事長訓話
- 2 事業団の概要・服務規律・諸規則等について

R5. 5. 17

施設見学

- ・母子生活支援施設
- ・鹿児島みなみ保育園
- ・かごしま障害者就業・生活支援センター
- ・同胞保育園
- ・仁風学園
- ・ゆすの里
- ・リハステーションゆす
- ・婦人保護施設



【感想】

- ・ 基本的な話を聞く機会がなかなかないため、良い機会になった。
- ・ どのような気持ちで業務にあたるべきか考える機会になった。
- ・ 日々学ぶ姿勢を忘れず、向上心を持って業務に取り組みたいと感じた。



☆ 新任幹部職員研修（令和5年7月11日・7月12日）☆

参加人数2名（対象：新任幹部2名）

（内容）

○1日目

株九州経済研究所「管理職実力養成コース」受講

○2日目

1 理事長訓話

2 メンタルヘルスについて

講師：鹿児島産業保健総合支援センター

勝田 正志 氏

3 人事評価制度について

4 財務・会計について

5 労務管理の基礎等について

講師：石塚社会保険労務士事務所

石塚 昭子 氏

6 受講者による2分間スピーチ



【感想】

- ・財務・会計についての講義が興味深かった。
- ・改めて新任幹部として自分自身の役割を実感することができた。
- ・分からないことも多いが、知ること・知ろうとすることを念頭に置いて、日々の業務に取り組みたい。

☆幹部職員研修（令和5年7月25日・7月26日）☆

参加人数 7月25日：9名(対象：4・5級職員19名)

7月26日：10名

(内容)

- 1 理事長訓話
- 2 メンタルヘルス・ハラスメントについて
講師：鹿児島産業保健総合支援センター
勝田 正志 氏
- 3 人材育成計画に基づく評価制度について
- 4 人材育成力・確保力アップセミナー
講師：(株)九州経済研究所 野中 千尋 氏
- 5 計算書類について



【感想】

- ・日頃の業務や自身の立ち位置の再確認ができた。
- ・アンガーマネジメント、レジリエンスの講話が大変参考になった。
- ・人事評価の目的を再認識し、育成の視点をよりしっかりと持たないといけないと強く感じた。
- ・身近に感じるテーマで良かった。

☆新任主任研修（令和5年8月17日）☆

参加人数4名（対象：新任主任4名）

（内容）

- 1 理事長訓話
- 2 メンタルヘルス(セルフケア)について
- 3 財務・会計の基本について
- 4 リーダーシップ養成

講師(株)九州経済研究所 中島 文作 氏

- 5 受講者による2分間スピーチ



【感想】

- ・主任としての立場をもっと考えた業務を行っていきたいと感じた。
- ・財務・会計に関する講義を受けることで、利用者の方々についてだけでなく、施設についても考えながら業務にあたる必要があると感じる機会になった。
- ・メンタルヘルスケアについて、日頃注意すべき点等、理解がしやすかった。これから実践していこうと思う。

☆新任主査研修（令和5年8月21～22日、12月6～7日）☆

参加人数 8月21～22日：5名（対象：新任主査）
12月6～7日：1名（〃）

（内容）

K E R株式会社九州経済研究所「管理職基礎コース」受講

- 1 管理職に期待する役割
- 2 マネジメントとは
- 3 管理職としてのリーダーシップ
- 4 管理職のコミュニケーションスキル
- 5 部下育成・指導
- 6 職場のメンタルヘルスマネジメント
- 7 コンプライアンス
- 8 2日間のまとめと決意表明



【感想】

- ・管理職の役割、マネジメントとリーダーシップ等について、具体的な事例をもとに講義やグループ演習があった。
- ・自分自身が事業団全体でどのような役割を担うべきか考えるきっかけとなった。
- ・今後さらに事業団の理念や経営計画について理解を深めていきたいと思った。

☆サブリーダー研修（令和5年9月13日）☆

参加人数 9月13日：10名(対象：入職3年目以上1級職員13名)

(内容)

- 1 理事長訓話
- 2 人材育成計画について
- 3 先輩職員と語ろう
- 4 若手社員戦力化

講師：(株)九州経済研究所 野中 千尋 氏

- ①自分の現状を見つめる
- ②あなたは期待されている
- ③業績に貢献し、自分自身の価値をさらに高めるためには
- ④成長のためのステップアップを考える
- ⑤これからも輝き続けるために

- 5 受講者による1分間スピーチ



【感想】

- ・自分が現在悩んでいることを学ぶことができ、明日からの業務に活かそうと思った。
- ・先輩職員との交流ができる時間があり、貴重な意見を聞くことができた。
- ・自分の強みや弱みを改めて認識できた良い機会となった。
- ・サブリーダーとしてどのような役割を求められているのか、どのように事業団職員として仕事に取り組むべきなのか学ぶことができた。
- ・先輩からの期待メッセージがとても嬉しかった。
- ・グループで話しながら意見を聞き、交流ができたので良かった。

☆新任職員(2年目)フォローアップ研修(令和5年9月29日)☆

参加人数 21名(対象:新任2年目職員)

(内容)

- 1 理事長訓話
- 2 先輩職員と語ろう
- 3 若手社員戦力化

講師: (株)九州経済研究所 野中 千尋氏

- ①自分の現状を見つめる
- ②あなたは期待されている
- ③業績に貢献し、自分自身の価値をさらに高めるためには
- ④成長のためのステップアップを考える
- ⑤これからも輝き続けるために

- 4 受講者による1分間スピーチ



【感想】

- ・グループワークがあったことで悩みや楽しみを共有することができ、気が楽になった。
- ・入社してからの一年半を振り返る良い機会となった。
- ・来年から後輩をフォローする立場になる自覚を持ち、日々精進していきたい。
- ・先輩方の話を聞くことができ、将来のビジョンを考えることができた。貴重な時間になった。
- ・現状から改めて振り返り、未来を見る、考える良い機会となった。
- ・これまでの自分を振り返り、きついことや悩みや不安もあったが、自分を認めて自身にも繋がった。

☆契約職員(1・2年目)研修(令和5年10月24日)☆

参加人数8名(対象:入職1~2年目の契約職員)

(内容)

- 1 理事長訓話
- 2 事業団の概要等について

- ① 事業団の概要
- ② 服務規律、諸規則について

- 3 報・連・相徹底術について

講師: (株)九州経済研究所 野中 千尋 氏

- ① 「報・連・相」はなぜ必要?
- ② 意外と知らない、「報・連・相」それぞれの意味
- ③ これだけで「報・連・相」上手!
- ④ 「報・連・相」を存分に活用して、仕事を楽しく!

- 4 講評



【感想】

- ・日々質の良いサービスが提供できるように心がけて仕事に取り組みたいと感じた。
- ・業務をするにあたっての心構えや、報告・連絡・相談について深く学ぶことができた。
- ・野中氏の研修は知識だけでなく、自らの実体験や失敗談について話があり楽しく学ぶことができた。
- ・報連相については明日からの業務に活かしたい。
- ・改めて基本理念から学ぶことができて良かった。
- ・法人の職員として成長していきたいと感じた。
- ・事業団の存在意義について話を聞き、改めて職業への責任感や役割意識を学ぶことができた。
- ・施設の概要を聞き、実際に働いてみたい施設があった。

☆新任職員(1年目)フォローアップ研修 (令和5年2月9日) ☆

参加人数 19名 (対象: 正規職員1年目19人)

(内容)

- 1 理事長訓話
- 2 フォローアップセミナー
講師: フリーアナウンサー 中村朋美 氏
「施設内・利用者とのコミュニケーション力」
- 3 人材育成計画について
- 4 1年間の振り返り
講師: (株)九州経済研究所 江藤 緑 氏
 - ① 入職してからの1年間を振り返る
 - ② できる職員はここが違う!
 - ③ 後輩指導のポイント
 - ④ 自己啓発について
 - ⑤ 2年目に向けての自己宣言
- 5 受講者による1分間スピーチ



【感想】

- ・同期が頑張っている姿を見て、自分も頑張ろうと思った。
- ・今までの自分の振り返りができ、2年目に向けての目標ができた。
- ・なかなか会う機会がない他施設の職員と情報共有ができて良かった。
- ・相手の気持ちに配慮することが大切だと感じた。
- ・福祉の専門職としてスキルアップを図っていきたい。
- ・「良い」コミュニケーションの取り方について学ぶことができた。
- ・1年を振り返ることで、できるようになったことや成長に気付くことができた。